

A & D ホロンホールディングス 2023年3月期 第2四半期決算説明補足資料

- 第2四半期会計期間は売上高・営業利益ともに過去最高を更新
- 増収効果で売上総利益が増加したことで利益は大幅に改善、為替動向に伴う棚卸資産の未実現利益消去に係る売上原価増も改善傾向
- 好調な受注状況を背景に、全事業において前年同期比増収を継続、通期業績予想を上方修正

全体業績概要

売上高：271億円 前年同期比で2桁成長、2Q予想達成率111.8%
 営業利益：18億円 ほぼ当初予想数値を確保
 経常利益：22億円 前年同期水準を確保し当初予想達成

	22/3期	23/3期				(参考) 2023/3期 2Q累計予想	
	2Q 累計	1Q 4月～6月	2Q 7月～9月	2Q 累計	前年 同期比	2Q累計 予想	達成率
売上高	23,876	11,981	15,180	27,162	113.8%	24,300	111.8%
売上原価	13,324	7,604	8,360	15,964	119.8%	—	—
販売費及び 一般管理費	8,417	4,596	4,774	9,370	111.3%	—	—
営業利益	2,134	-219	2,046	1,826	85.6%	1,980	92.3%
経常利益	2,234	-1	2,234	2,232	99.9%	1,920	116.3%
税引き前 利益	2,170	-6	2,234	2,227	102.7%	—	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,363	-159	1,625	1,465	107.5%	1,300	112.7%
1株当たり 四半期純利益 (円)	66.02	-5.83	59.25	53.43	-12.6円	47.40	+6.03円

事業別業績概要

- 全事業において前年同期比増収
- 利益面では半導体関連、計測・計量機器は前年同期比増益、医療・健康機器においては材費及び経費など高止まりの影響により前年同期比において若干の減益
- 各事業の足元の受注状況は引き続き好調に推移、海外売上高も堅調
- 部材費高騰や資源高の影響については、継続的販売の拡大による増収効果と販管費の削減により最小限に抑える

	22/3期 2 Q 累計	23/3期 2 Q 累計	前年同期比
売上高	23,876	27,162	113.8%
半導体関連	2,128	2,648	124.4%
計測・計量機器	11,632	13,153	113.1%
医療・健康機器	10,115	11,359	112.3%
売上原価	13,324	15,964	119.8%
半導体関連	941	1,136	120.8%
計測・計量機器	6,772	7,675	114.2%
医療・健康機器	5,468	6,189	113.2%
販管費	8,417	9,370	111.3%
半導体関連	566	666	117.6%
計測・計量機器	4,449	4,661	104.7%
医療・健康機器	2,615	3,201	122.4%
営業利益	2,134	1,826	85.6%
半導体関連	620	845	136.2%
計測・計量機器	460	817	177.3%
医療・健康機器	2,032	1,969	96.9%

通期業績予想を上方修正

世界経済の先行き不透明感を考慮するも、好調な受注状況や為替の動向を鑑み、通期業績予想を上方修正

連結損益	23/3期 A & DホロンHD 当初予想 (22年5月12日公表)	23/3期 A & DホロンHD 修正予想 (22年11月8日公表)	増減率	22/3期 A & D 通期実績	前期比
売上高	53,800	57,500	+6.9%	51,736	111.1%
営業利益	6,000	6,100	+1.7%	5,496	111.0%
経常利益	5,870	6,222	+6.0%	5,604	111.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,990	4,092	+2.6%	3,573	114.5%
1株当たり 当期純利益 (円)	145.48	149.18	+3.7円	172.92	-23.74円

想定為替レート：当初予想において1ドル=120円を修正予想では1ドル=130円として算出

2023年3月期第2四半期決算説明会開催のお知らせ

機関投資家・アナリスト向け説明会を2022年11月28日（月）15:30～開催いたします。
ご参加希望の方は以下のメールアドレスにご連絡ください。

contact@irpartners.co.jp